

社会資本整備審議会 道路分科会 九州地方小委員会(平成25年度第5回)
議事概要

1. 日 時 平成26年 3月 6日(木) 15:30~18:00

2. 出席者

〈委員〉

溝上章志委員長、泉健子委員、伊藤解子委員、長安六委員、河西宏委員

3. 議 題

新規事業採択時評価

《対象路線》

- ・一般国道497号(西九州自動車道) 松浦佐々道路
- ・一般国道10号 高江拡幅

計画段階評価

《対象箇所》

- ・有明海沿岸道路(Ⅱ期) 大牟田市~長洲町

4. 議 事

〈委員からの主な意見等〉

○新規事業採択時評価

【一般国道497号(西九州自動車道) 松浦佐々道路】

- ・B/Cに現れない効果が大きい。松浦佐々道路により、福岡から松浦・平戸、佐世保・ハウステンボスとつながってくると新しい大きな魅力ができ、大きな経済効果も期待できる。
- ・国防の観点からも有事の際に大きく貢献すると思われる。
- ・平戸市の一部の教会は、世界遺産登録に向けて準備を進めているところであり、松浦佐々道路は大きく貢献すると思われる。
- ・魅力的で豊富な観光資源を活かすための道路として観光面の波及効果が大きい。
- ・一般国道497号(西九州自動車道)松浦佐々道路の新規事業化については妥当である。

【一般国道10号 高江拡幅】

- ・通過交通や沿線からの多くの車両の流入により、慢性的に渋滞している状況。
- ・緊急医療施設も少なく、周辺市町からの第三次医療施設などへの緊急輸送時に高江地区の渋滞で時間がかかり心配していたが、4車線拡幅は救急医療にも貢献できると期待される。
- ・大分市の通勤通学における車の利用は多く、4車線拡幅により通勤通学時間の短縮にも大きく貢献できる。
- ・一般国道10号 高江拡幅の新規事業化については妥当である。

○計画段階評価

【有明海沿岸道路(Ⅱ期) 大牟田市~長洲町】

- ・計画にあたって重要視すべき観点のみならず、その理由等についてもなるべく聴取するなど、意見聴取を丁寧に実施すること。

以上